



みんな地球の
おともだち

10月26日 北部保育所にて

広報みしま

11月号 vol.392

発行/三島町役場 [代表:遠藤鐵四郎]
編集/総務課 (庶務係)
〒940-2392
新潟県三島郡三島町大字上岩井1261-1
TEL 0258-42-2221
FAX 0258-42-2154
http://www.alles.or.jp/~mishima1/
E-mail mishima2@alles.or.jp
印刷/あかつき印刷株式会社

ダイヤル案内

ガ ス 企 業 団 ☎42-2671
水 道 企 業 団 ☎72-2259
みしま中央会館 ☎42-2222
与板郷消防署(斎場) ☎72-2572
みしま交流センター ☎42-2223
三島町体育館 ☎42-2756



弓術 射的奉納額(七日市 諏訪神社) 縦42cm×横67cm

弓術の射的奉納額が、七日市諏訪神社に残されている。
①嘉永五年(一八五二)
②安政二年(一八五五)
③明治三十五年(一九〇二)の三枚で、①は現在、町郷土資料館に展示されている(写真左)。

日置流 雪花流
山下東門人
○斎藤鉄右衛門 御當
○斎藤栄輔 匡邑
○山田達蔵 光迪
○難波小兵衛 正春
○(名前が削り取られている)
○廣川九郎右衛門 真弘
嘉永五壬子季
十一月吉日射之

*1 神居跡の上山藩士 (横は数の古字) *2 島越村大庄屋 *3 七日市村大庄屋 *4 東方村庄屋



弓術 射的奉納額
七日市 諏訪神社

日置流については、日置弾正をもつて祖とするがはつきりしない。この系譜の日置重助(号を雪花)が秘伝を受け雪花派と称した。江戸時代三代將軍家光が、射技の師として日置流を定めたことにより、それが踏襲され各地に伝わったという。師匠の山下東(文政七年(一八二四)生まれ)は上山藩士で、文武両道に通じ特に弓矢の名手で、嘉永二年(一八四九)日置派雪花流の奥秘を受けた。十四歳の時のエピソードとして、江戸深川三十三間堂で千発中、通し矢七百余本を射て人々を驚嘆

させたという。この人は嘉永五年三月から翌六年十月まで、安政三年の二回七日市陣屋で郡奉行を勤めた。それまでに弓術を習っていた者達が、師匠山下東の越後赴任を喜び、早速教えをこうたであろう。そしてその年の十一月に射的額を奉納したものと思う。また②の額は二回目の赴任の頃で十五人の門人の名が見える。長谷川文書(越路町塚野山)の嘉永五年十月二十八日の項に次のようにある。

●山下東様願興寺二而浄福寺与御心易御成被遊、先日浄福寺江御越之節、御役所御手代御取持有之、今十一月十四日当御役所二而御手代御招也

また嘉永六年五月九日では、
●明十日斎藤鉄右衛門様御帰国御暇乞
●弓之朋友と申事二而、大日・宮本等六人二而金式朱斎藤様江進上候、能下杯ハ是迄茂金子折々遣候旨申候

とある。弓術を通して上山藩士と庄屋層の人達の交流が窺える資料や奉納額である。
(文 中村勝彦)

みしまの植物⑧

トネリコ(モクセイ科)

方言 たものき さとだも

越後の典型的な風景であった「はさ木」が不要となり、すつかり減少した。かつては、秋になると羽根のついた種子が房になって下がり、枝には「たもろう」が白く目だつ姿がどこでも見かけることができた。
カイガラムシの一種のイボタロウムシの分泌物が白くなるのだといわれる。子供の頃これを集めさせられ、敷居の溝に戸の滑りをよくするためぬった覚えがある。昔の生活習慣など語り伝えておきたいものである。



撮影日 一九九三年一月三日
場所 島越字堂ノ前
(写真・文 奈良場正一)

新潟県地域づくり交流大会

越佐・ほいさ快議 in みしま



10月7日(土)と8日(日)の2日間、脇野町小学校をメイン会場に新潟県地域づくり交流大会「越佐・ほいさ快議 in みしま」が開催されました。

この大会は、県内のまちづくり団体や個人の交流を深めるとともに、まちづくりに関する学習と情報交換を目的に開催されており、今回で第10回目の開催となりました。

当日は、福島県や群馬県の参加者も含め約140名の参加がありました。



▲ 実行委員会の皆さん



▲ 前回開催地からバトンを受け取る

今回の開催は、三島町ふるさと塾が中心となって、町内の農村生活アドバイザーやパッチワークの会、そして商工会青年部から協力してもらい、また、与板町や出雲崎のまちづくり団体との連携により開催されました。

越佐・ほいさ快議は、昨年開催した第5回全国酒蔵トラストサミットのテーマを引き継いで「統・新潮流のまちづくり」と題して、基調講演・分科会・交流会・夜なベトク・タウントレイルなど5つのプログラムにより、新しいカタチ、新しい流れのまちづくりについて話し合いました。

基調講演

とっばすの風

小さな町の大きな挑戦

講師は熊本県阿蘇郡小国町長の宮崎暢俊氏。

小国町は人口約9500人、世帯数3000戸で、大分県との県境に位置しており、熊本の小国町といえば、まちづくりの世界では、杉材を使ったデザイン豊かな木造建築物と、人材育成や地域づくり情報をたくさん持っている有名な町です。

宮崎町長は講演の中で、「とっばす」とは、小国言葉で「跳ね上がり者」とか「新しがり屋」

という意味で、これからのまちづくりは、従来のしきたりや行政の枠にとらわれない柔軟な発想と実行力のある「とっばす達」の必要性や、まちづくりの基本は、自分にとってその町に住みやすいかどうかであり、それは自分の町に愛着が持てるかどうかとすることであると話をされました。

宮崎町長は、町長就任後、地域づくりの柱として、昭和60年に小国町の将来像の実現に向け「悠木の里づくり」を宣言し、以後、住民の発想と意見を町政に生かす「町民プランニングシステム」や、各集落ごとに将来像を描いてもらう「土地利用計画」など、住民自らが参加するまちづくりと人材育成に積極的に取り組みされてきました。

小国町のすばらしさは、「木



▲ 基調講演(脇小多目的ホール)

造「地域づくり」「イベント」「人」に関する個性ある情報を持つことで、地域外の多くの人達との交流を生み出し、その交流で得た知恵を糧に地域の活性化を図ってきたことです。

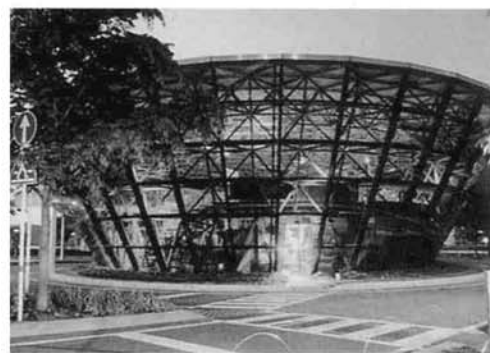
大切さ、そこから生まれてくる新しいカタチや流れのまちづくりについて語られました。

宮崎町長は、今回の越佐ほいさ快議のキーワードでもある「交流」の

▲ 個性的なデザインの交流施設「木魂館」ここを核として、全国のいろいろな人達との交流が図られてきた。



▲ 小国町長宮崎暢俊氏



▲ ゆうステーション(熊本県小国町)



▲ 小国ドーム(熊本県小国町)



交流会



久しぶりの再会に話も弾んだ交流会



脇野町小学校の食堂において、三島町の農村生活アドバイザーとパッチワークの会のおかあさん方の地元の食材を使った交流鍋(石狩鍋風)やうどん、山菜料理、枝豆、えご、新米コシヒカリのおにぎりなどを中心に、出雲崎の魚介類、与板名物大判焼きまで登場。広々として清潔感あふれる食堂の雰囲気とともに、参加者のコミュニケーションが図られました。

タウン トレイル



▲ 与板町コースのメンバー



▲ 出雲崎町コースのメンバー

7日の夜は、与板町と出雲崎の旅館等に宿泊し、越佐・ほいさ快議恒例の夜なベトークで盛り上がり、翌8日は、与板町と出雲崎のまちを歩いて、その町の歴史や宝ものを発見するタウントレイルを実施。どちらも史跡や名所、街並みを見学しながら、初めて訪れたまちの良さを感じてもらいました。

大会を終えて

この大会では、単独の市町村だけでなく、広域的にいろいろな団体と協力・連携して取り組みができたことは、越佐・ほいさ快議では初めてのことでした。

そして、多くの参加者の方が驚かれたのは、立派な小学校であることとともに、その施設を学校のためだけでなく、このような大会など広く地域に開放し活用していることでした。

まちづくりを進める上で基本的な手法のひとつとして、いろいろな団体や人々との出会いと交流があげられます。交流をすることで、縦軸から横軸のつながりを広げていくことで、熊本の小国町のようなイキイキとしたまちが生まれてくるのだと再認識いたしました。

大会を終えて、もっとこうすれば良かったとかいろいろな反省点もありますが、この越佐・ほいさ快議で新しく知り合った人々とのつながりを大切にしていきたいと考えています。

報告者

実行委員会事務局 河内

議論風発快議

分科会

8つの分科会を設定し、県内各地と三島町や与板・出雲崎で活動されている方々からの話題提供をしながら、それぞれのテーマについて談議を行いました。



第1分科会 生活科室

「身近な生活環境から始まるまちづくり」



第2分科会 食堂

「あねさまPower!
食はまちづくり原動力」

第3分科会 図書室

「住民と行政の援助交際術」

第4分科会 1年松組

「人づくりは
子供と親の共働から」



第5分科会 2年梅組

「感動ってやっぱりいいよね！」

第6分科会 2年松組

「年輪力を生かしたまちづくり」

第8分科会 視聴覚室

「もっと自然や宝ものを大切にしたい！」



第7分科会 1年梅組

「歴史を生かしたまちづくり」

三島町からは、鳥越の奈良場正一さんから自然観察保護など、自分なりの普段の活動のことについて話題提供をしていただき、また、脇野町小学校の山田隆之先生と上岩井の元井孝幸さんからは、総合学習における地域との連携や、こだわりのトラスト酒づくり「和創良酒」の取り組みについて、それぞれ話題提供をしていただきました。

各分科会では、ポストイットに参加者の意見を出していくKJ法や、ロールプレイング、アイスブレーキングなど、参加者がより積極的に参加できる手法を取り入れたワークショップなどにより、いろいろな視点や課題が報告されました。



金のたまごたち

3才児健診より

まちのNEWS

このコーナーでは、町政の動きや町の行事・話題を紹介します。あなたの身近なところに話題がありましたら、役場広報担当へ連絡ください。



▲農林産物品評会



▲開会セレモニー



▲カンナけずり



▲一本うどんの早食い競争

第28回町産業まつり

11/3

農林産物品評会

21名10団体を表彰

【野菜部門】

▼最優秀賞 中川忠平(脇野町) ▼優秀賞 椋澤米子(脇野町)、河内芳江(蓮花寺)、新保二郎(七日市) ▼優良賞 中村ヨシエ(七日市)、岡本タセ(脇野町)、小林真依(上岩井)、中川美代江(脇野町)、燕タミ(瓜生) ▼努力賞 丸山和夫(蓮花寺)、西原トミ(氣比宮)

【穀類部門】

▼最優秀賞 中川二吉(脇野町) ▼優秀賞 集団転作組合(藤川)、小林ハツエ(瓜生) ▼優良賞 小川キミ子(蓮花寺)

【果樹部門】

▼最優秀賞 米持佐夫(新保) ▼優秀賞 片桐レイ子(新保) ▼優良賞 米持福一(新保)、中川利夫(脇野町)、木村秀子(瓜生)

【林産物部門】

▼最優秀賞 田中アイ(上条) ▼優秀賞 安達一郎(七日市)

【農家組合の部】

▼最優秀賞 脇野町 ▼優秀賞 新保、七日市 ▼優良賞 瓜生、上条、藤川、蓮花寺、上岩井 ▼努力賞 氣比宮

※敬称略



▲15チームが一斉にスタート



▲チームのタスキをつなぐ

健脚競う 秋の三島路 第29回町民駅伝大会

11/3

11月3日恒例の町民駅伝大会が開催され、出場15チームの選手が沿道からの声援を受けながら、深まる秋の三島路をタスキでつなぎました。主な成績は次のとおりです。



▲チームの思いを胸にフィニッシュへ



【総合成績】

①鳥越A ②新保A ③鳥越B ④氣藤宮A ⑤脇野町A ⑥上岩井(以上6位までが入賞) ⑦七日市 ⑧吉崎A ⑨瓜生 ⑩氣藤宮B ⑪蓮花寺 ⑫吉崎B ⑬上条 ⑭新保B ⑮脇野町B

【区間賞】※敬称略

第1区 佐藤裕也(上岩井) 第2区 佐藤裕也(上岩井) 第3区 稲垣 明(鳥越A) 第4区 小林竜太(鳥越A) 第5区 斎藤 豊(鳥越A) 第6区 江口友貴(鳥越A) 第7区 中川陽介(脇野町A) 第8区 佐藤裕志(新保A) 第9区 谷川 隆(鳥越A) 第10区 岩内 陽(鳥越A) 第11区 大谷隆幸(鳥越A)

十一月俳句 (紅葉吟社)

◎果境の茶屋にいたゞくなめ子汁

木 戸 忠 津

S.Lの煙長びき秋深む

結 城 老 松

菊の香や二人の母を伴なへる

原 遊 子

ファックスの届きし音や夜の長さ

小 林 終 子

刈り進む機械の先をとぶ蝗

丸 山 義 広

ひとひらをつまむ指先菊薫る

難 波 千 代 女

秋風や数字を刻む万歩計

丸 山 じ つ

行くくは湖底となれる村紅葉

桜 井 草 子

振りくらへ求める土鈴秋の旅

棚 橋 比 呂 志

良寛堂裏に静まる秋の海

安 達 南 風

雲海を抜けし米山冬近し

大 滝 著 風

平成13年版

町オリジナル年賀状のデザインが決まりました

町オリジナル年賀状に使う絵や写真を募集したところ多数のご応募をいただきました。審査の結果、次のとおり決定しました。

■絵

「三島町の花 ハナミズキ」

原千恵子さん(脇野町) 画

■写真

「三島の春田(上岩井)」

町所有

■応募状況

・絵 3点(2名)

・写真 4点(2名)

※町より 8点

今回写真については、募集期間が限られていたこともあり、町所有のものを採用しましたが、次回の募集に備え、今から写真の撮りだめにご協力ください。

なお、町オリジナル年賀状はお早めに脇野町郵便局にてお問い合わせください。(町総務課企画係)



12月4日～10日 人権週間

本年世界人権宣言採択52周年に当たり、次の強調事項を掲げ「第52回人権週間」が実施されます。お互いの人権を遵守しましょう。

- 考えよう あなたの人權 私的人權
- 21世紀へつなごう心のネットワーク
- 女性の地位を高めよう
- 子どもの人權を守ろう
- 高齢者を大切にすることを育てよう
- 障害のある人の完全参加と平等を実現しよう
- 部落差別をなくそう
- アイヌの人々に対する理解を深めよう
- 国際化時代にふさわしい人權意識を育てよう
- HIV感染者等に対する偏見をなくそう

特設人權相談所を開設します

● 期日 12月7日(木)

● 時間 13時30分～15時30分

● 場所 中央会館



金のたまごたち

3才児健診より

かずた
蓮花寺の数田橋が完成

11/5



▲11月5日、開通式が行われた数田橋 (写真提供：大字蓮花寺)

蓮花寺地内の県道中永宮本線「数田橋」架替工事がほぼ終了し、このほど工事関係者や地元住民ら出席の中、町から遠藤町長を招いて開通式が行われました。工事は県の施工で行われ、事業費総額は用地補償費等を含めると6億円ともいわれます。橋梁延長は20mで、幅員8mの車道に片側2.5mの歩道が付いています。

数田橋の架け替えを含む道路改良は、昭和40年代からの地元の要望を受けて平成5年によく着工にこぎつけたもので、30年越しにこのたび待望の完成を迎えたわけです。

保健センターの畳をリニューアル



▲畳職人によって手際よく畳が入れ替えられました

平成元年に役場庁舎隣に建設され、日ごろ高齢者リハビリや各種検診などさまざまな行事に利用されている保健センターですが、このほど畳の入れ替え(表替え)が行われ、2階母子健診室の40枚余りの畳がリニューアルしました。主に乳幼児健診に利用される2階では、しばらくは真新しい畳(イ草)の香りが漂いそうです。

新潟県
母と子のよい歯のコンクールで優秀賞

10/26



▲新潟県歯科保健大会にて(10月26日)

平成12年度新潟県母と子のよい歯のコンクールにおいて、宮沢の大橋朋香・香綾さん親子(写真)が優秀賞を受賞されました。3歳の香綾ちゃんは歯みがきが大好きで、いままで虫歯にな

なったことがないそうです。お母さんの朋香さんも、子どもが甘いものを食べた後はお茶を飲ませたり、うがいさせたり、あるいはキシリトールガムを噛ませたりと虫歯予防策を実践されてきました。また、お母さん自身が歯みがきを楽しくむことを心掛け、子どもが歯をみがくときは大好きな歌を唄ってあげるなど、こうした母と子の取組が高く評価されたものです。これからは虫歯0を目指してがんばってほしいと思います。

統計功勞で表彰 原田久義さん

10/11



▲米持助役から表彰の伝達を受ける原田さん

統計調査業務に貢献したとして、原田久義さん(鳥越)がこのほど農林水産大臣表彰を受けられました。原田さんは国勢調査や農林業センサスなどの調査員を永年にわたり努められました。

骨髓バンクにご協力ください

白血病や重症再生不良性貧血などの血液疾患により毎年約6千人の方が亡くなっています。

骨髓移植はこれらの疾患に有効な治療法です。移植をするには、患者と骨髓提供者(ドナー)との白血球の型が一致しなければなりません。この確率はたいへん低いので、多くのドナーを募る必要があります。

患者に生きる希望を与えるのは、あなたのやさしさと勇気による「ドナー登録」です。

くわしくは、(財)骨髓移植推進財団までお問い合わせください。☎0120-445-445



新潟県知事選挙 投票結果

去る10月22日投票が行われた新潟県知事選挙の三島町の開票結果をお知らせします。

◆ 平山征夫	2,528票
◆ 小林一三	1,165票
◆ とがし昭次	199票
(以上届出順)	
◆ 当日の有権者数	5,870人
◆ 投票者数	3,911人
◆ 投票率	66.63%

更生保護活動、青少年健全育成等に貢献 3氏を表彰

- 関東地方更生保護委員会 委員長表彰
石黒和衛さん(脇野町)
- 新潟保護観察所長感謝状
青柳芳子さん(気比宮)
- 新潟県更生保護婦人連盟会長表彰
山田紀子さん(鳥越)

三島町の生涯学習の現状は？

調査結果パート1



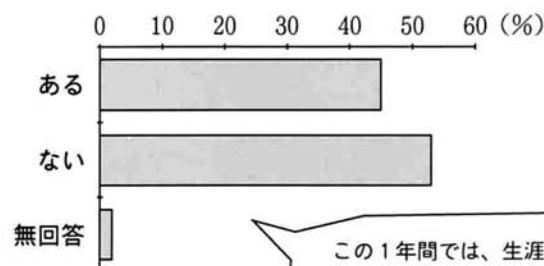
700名の町民を対象に『生涯学習に関する町民意識調査』を実施した結果、487名の方から回答をいただきました。(回収率は69.6%)

ご協力くださいました皆様、ありがとうございました。

集計した結果を「広報みしま」にて順次紹介いたします。なお、紙面の関係で各設問とも回答が多かった上位7項目までを掲載します。

◆あなたは、この1年間に次のような学習(生涯学習)をしたことがありますか。

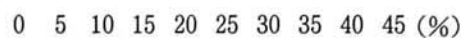
- 知識や技術を身につけること
- 健康づくりや体力づくりに関すること
- 趣味や教養を高めること
- レクリエーション



この1年間では、生涯学習に取り組んだ人より取り組んでいないの方がやや多い。

◆あなたが学習した内容は、次のどれですか。(複数回答)

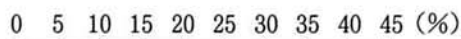
- 趣味や娯楽的なもの
- 職業上、必要な知識や技術
- スポーツ・レクリエーションに関すること
- 健康に関すること
- 生活関連的なもの
- 一般的な知識や教養
- 地域の自然・文化・伝統



学習内容では、趣味を追求したり、職業上の知識や技術を習得したりすることを目的としている人が多い。

◆その時の学習方法は、次のどれにあたりますか。(複数回答)

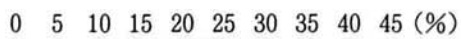
- 雑誌・新聞・書籍などの出版物
- グループやサークルなどが主催する講習会
- 会社(企業)が行う研修、講座や教室
- 三島町公民館など町が行う講座や教室
- テレビ・ラジオなどの教育番組
- 個人的に先生から
- 県や他の市町村が行う講座や教室



学習方法では、出版物を通しての個人学習とグループやサークルなどが主催する講習会による人が多い。

◆あなたが「学習しなかった」あるいは「学習できなかった」理由は、次のどれにあたりますか。(複数回答)

- 忙しくて学習する時間がない
- 学習する必要を特に感じない
- 子育てや家庭の介護などで手がかかる
- 特に理由はない
- どんな学習の場があるかわからない
- 講座などの開設期間や時間が合わない
- 自分の希望する講座や教室などない



仕事や子育てなどのために時間がないことが、学習できない一番の要因となっている。また、「学習する必要を感じない」と回答して人が4人に1人いる。



生涯学習サロン



町体育館で開催された文化の祭典

去る10月7日(土)・8日(日)、三島町体育館を会場に『三島町芸術祭』が行われました。美術祭では、保育所の園児や小・中学生の作品、各種サークルの作品、個人で制作した作品などが1階体育場に展示されました。絵画、書道、生け花、陶芸、絵手紙など、バラエティに富んだ作品が訪れた方々の目を惹きました。

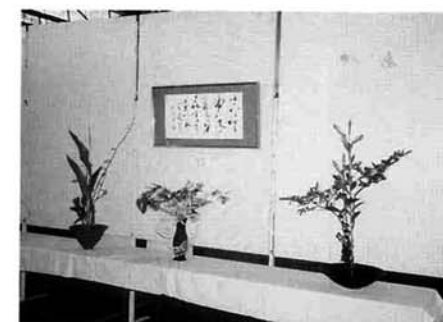


「松吟会剣詩舞」の発表



「御神楽保存会」の発表

また、8日の夜には芸術祭が行われ、文化協会の各団体が日頃練習している成果を発表しました。華やかな衣装に身を包み、民謡・民舞、詩吟、民謡、神楽などの発表がありました。発表が終わるたびに、観客から大きな拍手が送られました。
ところで、三島町には現在下記のような文化協会加盟団体があります。自分の趣味を生かしたり、特技を磨いたり、仲間をつくらしたりするために、まずは活動の様子を見学してみたいかでしょうか。



● 町の文化協会加盟団体 ●

- | | |
|---------------|------------|
| 御神楽保存会 | 紅葉吟社(俳句) |
| 稲穂会(民謡) | 吟栄会(詩吟) |
| むらさき会(民謡・民舞) | 美術クラブ |
| 葵会(民謡・民舞) | 将棋クラブ |
| すみれ会(民謡・民舞) | 囲碁クラブ |
| 藤よし会(民謡・民舞) | フラミンゴ(ダンス) |
| 松吟会剣詩舞(詩吟・剣舞) | |

教育委員会/公民館
☎42-2221
内線333-334

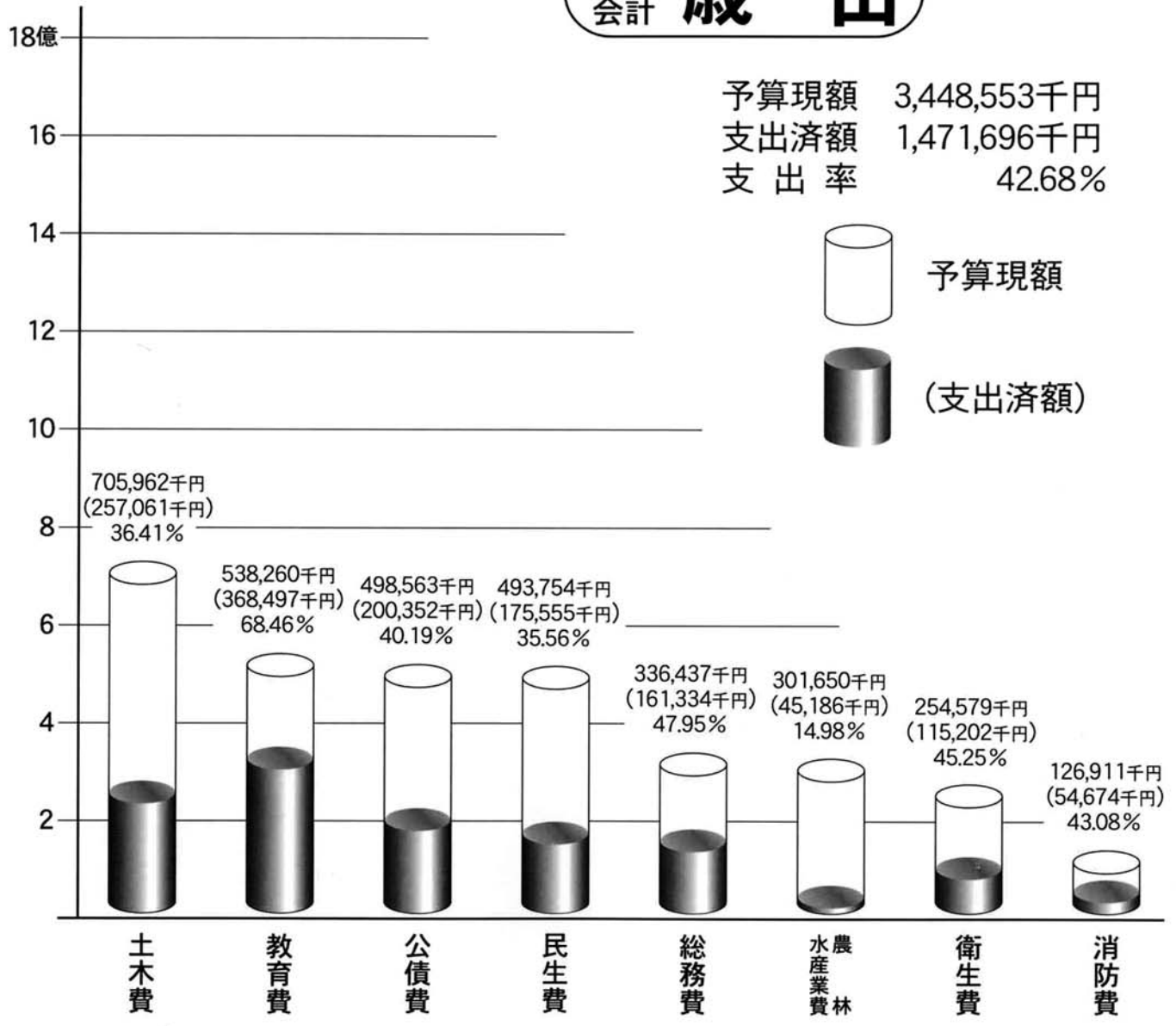
★活動日や活動場所、入会方法などの情報を知りたい方は、上記まで連絡してください。

町の財政状況を お知らせします

皆さんが納めた税金や地方交付税、国・県からの補助金などがどのように使われているのかを知っていただくため、町では、毎年1回予算の執行状況を公表しています。今月号では平成12年度上半期（平成12年9月末現在）の予算執行状況等をお知らせします。

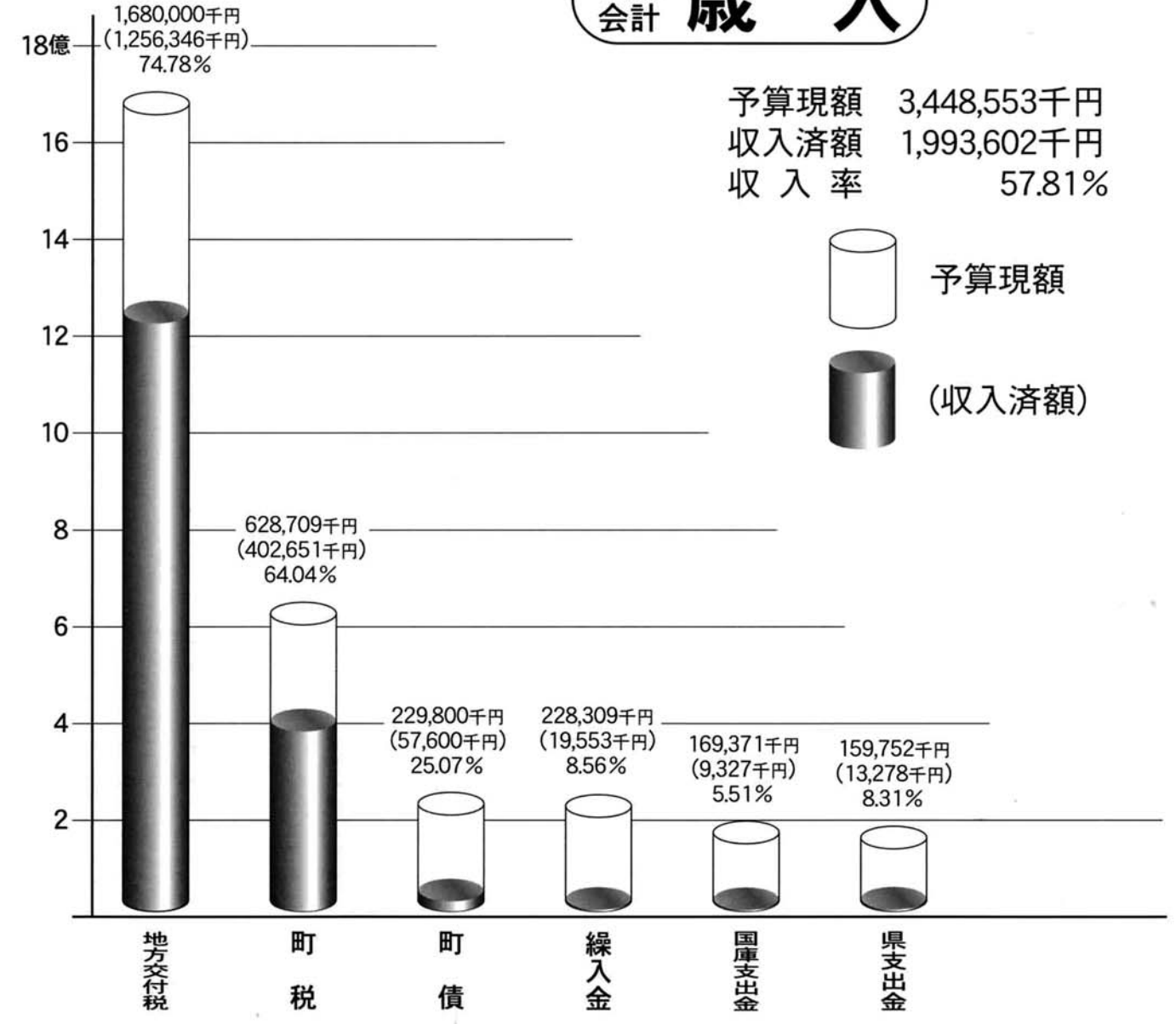
一般会計 歳出

予算現額 3,448,553千円
支出済額 1,471,696千円
支出率 42.68%



一般会計 歳入

予算現額 3,448,553千円
収入済額 1,993,602千円
収入率 57.81%



特別会計の状況

会計区分	予算現額(千円)	収入済額(千円)	収入率(%)	支出済額(千円)	支出率(%)
国民健康保険	392,117	143,628	36.63	125,305	31.96
老人保健	740,670	323,975	43.74	325,421	43.94
下水道事業	1,060,957	358,628	33.80	350,726	33.06
介護保険	388,375	137,118	35.31	101,873	26.23

町の財政

土地 252,472㎡	建物 27,869㎡	自動車 36台	積立金 2,239,459千円
----------------	---------------	------------	--------------------

地方債現在高

9,215,523千円
(下水道整備関係含む)

町職員の給与を公表します

平成12年4月1日現在

町職員の給与を知っていただくため、概要を公表します。

これは、町職員の給与がみなさんの税金の一部によりまかなわれていることから、その実態を公表し、町政に対するより一層のご理解とご協力をいただくために実施するものです。

なお、ここに記載する給与などは、すべて税金や保険料などを差し引く前の額で、いわゆる「手取り」ではありません。

7. 職員手当の状況

区分	三島町	国
期末手当 勤労手当	◆支給割合 期末手当/勤労手当 6月期 1.45月分/0.6月分 12月期 1.75月分/0.6月分 3月期 0.55月分/ 計 3.75月分/1.2月分 職制上の段階、職務の級等による加算措置有	同じ
扶養手当	配偶者 16,000円 配偶者以外の扶養親族2人まで 1人につき 5,500円 配偶者以外の扶養親族3人目から 1人につき 2,000円 扶養親族でない配偶者がある場合は扶養親族のうち1人のみ 6,500円 配偶者のない職員は扶養親族のうち1人のみ 11,000円 満16歳年度から満22歳年度末までの間にある子 1人につき 5,000円加算	同じ
住居手当	◆借家・借間 月額12,000円を超える家賃を支払っている職員に対し負担している家賃の額に応じて最高27,000円まで支給 ◆持家居住者(世帯主) ただし、住宅を新築・購入の場合 5年間 1,000円 2,500円	同じ
通勤手当	◆交通機関等利用者 負担している運賃の額に応じ最高45,000円まで支給 ◆交通用具(自動車等)使用者 片道の使用距離に応じて2,000円(2km以上5km未満)から最高20,900円(40km以上)まで支給	同じ

6. 昇給期間短縮の状況

職員数(A)	平成10年度	平成11年度
	80人	79人
普通昇給期間(12~24月)を短縮して昇給した職員数(B)	14人	11人
比率(B/A)	17.5%	13.9%

8. 特別職の報酬等の状況

(平成12年4月1日現在)

区分	月額	期末手当
給料	町長 749,000円 助役 600,000円 収入役 569,000円	◆支給割合 6月期 1.45月分 12月期 1.75月分 3月期 0.55月分 計 3.75月分
報酬	議長 270,000円 副議長 204,000円 議員 189,000円	

10. 定員適正化計画の数値目標及び進捗状況

- 定員適正化目標(数・率)
高齢者対策に伴い、介護保険に増員を図り一般行政部門全体で平成12年度までに5%の削減を図る。
- 定員適正化手法の概要
平成12年度に課の統合など機構改革を実施した。
- 定員適正化計画の年次別進捗状況 (各年4月1日現在)

区分	平成7年 計画前年	平成8年 1年目	平成9年 2年目	平成10年 3年目	平成11年 4年目	平成12年 5年目	平成8~ 12年計 (参考) 数値目標
一般行政				1	4	3	8
増員					5		5
差引				△1	1	△3	△3
職員数	63	63	63	62	63	60	60
特別行政				1	1	1	3
増員							
差引				△1	△1	△1	△3
職員数	14	14	14	13	12	11	12
公営企業等会計					1		1
減員							
増員							
差引					△1		△1
職員数	5	5	5	5	4	4	4
合計				2	6	4	12
増員					5		5
差引				△2	△1	△4	(101%)△7
職員数	82	82	82	80	79	75	76

(注6) 計画期間は平成8年から平成12年までの5年間である。
(注7) ()内の数値は、数値目標に対する進捗率(%)を示す。

9. 部門別職員数の状況と主な増減理由

職別	職員数		対前年 増減数	主な 増減理由
	平成11年	平成12年		
一般行政				
議会	2	2		
総務	16	15	△1	事務の見直し
税務	5	5		
農林	7	6	△1	事務の見直し
商工	1	1		
土木	4	4		
民生	24	23	△1	事務の見直し
衛生	4	4		
計	63	60	△3	
特別行政				
教育	13	12	△1	欠員不補充
小計	13	12	△1	
公営企業等				
下水道	3	3		
その他	1	1		
小計	4	4		
総合計	80	76	△4	

1. 平成11年度人件費の状況(普通会計決算)

住基台帳人口 (H12.3.31)	歳出額 (A)	実質収支	人件費 (B)	人件費率 (B/A)	【参考】 平成10年度の 人件費率
7,460人	4,911,547千円	179,519千円	649,616千円	13.2%	17.3%

(注1) 人件費には、特別職に支給される給料、報酬等が含まれます。

2. 平成12年度職員給与等の状況(普通会計予算)

職員数 (A)	給与等				一人あたり 給与費 (B/A)
	給料	職員手当	期末・勤労手当	計(B)	
74人	274,262千円	31,031千円	119,881千円	425,174千円	5,746千円

(注2) 給与費は当初予算に計上された額です。
(注3) 職員手当には退職手当は含まれていません。

3. 職員の平均給料月額・平均給与月額及び平均年齢の状況

(平成12年4月1日現在)

区分	一般行政職			技能労務職		
	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
三島町	314,200円	344,280円	42.0歳	262,100円	274,727円	48.3歳
国	326,106円	—	39.9歳	289,315円	—	47.9歳

(注4) 平均給与月額は平均給料月額に職員手当(期末手当、勤労手当、寒冷地手当及び退職手当を除く)を加えたものです。

4. 職員の初任給の状況

(平成12年4月1日現在)

区分	三島町		国	
	決定初任給	採用2年経過日 給料額	初任給	採用2年経過日 給料額
一般行政職	大学卒	174,400円	188,900円	188,900円
	高校卒	141,900円	151,800円	151,800円

5. 一般行政職の級別職員数の状況

(平成12年4月1日現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	計
標準的な 職務内容	主事	主事	主事	主査	係長	課長補佐 ・参事	課長	課長	—
職員数	0人	4人	21人	10人	19人	4人	6人	1人	65人
構成比	0.0%	6.2%	32.3%	15.4%	29.2%	6.2%	9.2%	1.5%	100%

(注5) 三島町の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数です。

CALENDER

11月 NOVEMBER

18 土

19 日

20 月

21 火

22 水

23 木

24 金

25 土

26 日

27 月

28 火

29 水

30 木

ひよこクラブ 9:30 中央会館
OPEN講座「手芸教室」13:30 交流センター
四半的弓道教室 19:30 中央会館

最低賃金周知期間（～30日）
地域参加型リハビリ（新保なかよしクラブ）
9:30 新保集落センター
心配ごと相談 13:30～15:30 中央会館
ソフトバレーボール教室 20:00
三島中学校体育館

りんごクラブ 10:00 保健センター
お誕生歯科健診（H11.8～9出生児）
13:15～13:25受付
2歳児歯科健診（H10.7～8出生児）
13:35～13:45受付
OPEN講座「お正月を彩るお料理」
13:30 交流センター

勤労感謝の日



ソフトバレーボール大会 8:00
三島中学校体育館

1歳6か月児健診（H11.1～4出生児）
13:15～13:30受付
OPEN講座「手芸教室」13:30 交流センター
四半的弓道教室 19:30 中央会館

税関記念日
国民健康保険税口座振替日
地域参加型リハビリ（上条つくし会）
9:00 上条公民館
心配ごと相談 13:30～15:30 中央会館

OPEN講座「古文書に親しもう」
13:30 中央会館

☉は乳幼児保健行事のお知らせです。会場はいずれも保健センターです。

12月 DECEMBER

1 金

2 土

3 日

4 月

5 火

6 水

7 木

8 金

9 土

10 日

11 月

12 火

13 水

14 木

15 金

世界エイズデー
省エネルギー総点検の日
雪崩防災週間（～7日）
グリーンライティングキャンペーン（～10日）
地域参加型リハビリ（下河根川さつき会）
9:00 下河根川センター
献血（午前 ヤマザキデイリーストア
午後 三島病院）

障害者週間（～9日）

人権週間（～10日）
にこにこクラブ 9:30 中央会館

地域参加型リハビリ（瓜生くつろぎ会）
10:00 瓜生集落センター
心配ごと相談 13:30～15:30 中央会館

地域参加型リハビリ（蓮花寺ひまわり会）
9:00 蓮花寺集落センター
保健委員研修 9:00 保健センター
りんごクラブ 10:00 保健センター

地域参加型リハビリ（藤宮 藤宮会）
9:00 藤宮集落センター
みしま園リハビリ 13:00 みしま園
母子手帳交付日 13:30～13:45受付
保健センター
特設人権相談所 13:30～15:30 中央会館

障害者の日

世界人権デー

地域参加型リハビリ（上条つくし会）
9:00 上条公民館

地域参加型リハビリ（鳥越いきいき教室）
9:00 鳥越南集会場
心配ごと相談 13:30～15:30 中央会館

地域参加型リハビリ（逆谷ほたるの会）
9:00 逆谷集落センター
2歳6か月児健診（H10.3～4出生児）
13:15～13:25受付
3歳6か月児健診（H9.3～5出生児）
13:35～13:45受付

高齢者リハビリ 9:00 保健センター

11月1日現在

()内は前月比



人口

7,527人(-2)



男

3,616人(±0)



女

3,911人(-2)



2,070世帯(+3)

あなたへのストレス解消法は何ですか？と聞かれ、男性の場合多くは「お酒を飲む」と答えるのではないのでしょうか。あるいは「ゆっくり寝る」「思い切って連休をとって旅行にでかける」「趣味に没頭する」等々。中には仕事でストレス解消だという人もいるかもしれません。仕事の達成感が同時にストレス解消になっているというところでしょうか。自分の場合、「お酒を飲むに行く」と言いたいところですが、休日を有効に利用して家族でドライブにでかけるというパターンが殆どです。何か良いストレス解消法がありましたら情報をお寄せください。(天)

【町立保育所の所在地及び連絡先】

保育所名	定員	所在地	☎(ファックス同)
北部保育所	120人	三島町大字上条204番地2	0258-42-2670
南部保育所	90人	三島町大字鳥越718番地1	0258-46-4220

【保育料】

世帯区分	保育料(月額)		
	3歳児未満	3歳児	4歳児以上
生活保護法による被保護世帯	0円	0円	0円
非課税の世帯	8,000円	6,000円	4,000円
均等割額のみ(所得割額のない世帯)	11,000円	7,000円	6,500円
所得割額が5,000円未満の世帯	14,000円	11,000円	11,000円
所得割額が5,000円以上の世帯	17,000円	14,000円	14,000円
10,000円未満の世帯	20,000円	18,000円	17,000円
10,000円以上15,000円未満の世帯	21,000円	20,000円	19,000円
15,000円以上30,000円未満の世帯	22,000円	21,000円	20,000円
30,000円以上60,000円未満の世帯	27,000円	25,000円	24,000円
60,000円以上90,000円未満の世帯	30,000円	28,000円	26,000円
90,000円以上120,000円未満の世帯	35,000円	31,000円	27,000円
120,000円以上150,000円未満の世帯	38,000円	31,500円	28,000円
150,000円以上210,000円未満の世帯	43,000円	32,000円	29,000円
210,000円以上510,000円未満の世帯	47,000円	33,000円	31,000円
510,000円以上	49,000円	34,000円	32,000円

▼入所資格等
①保護者が労働または疾病等の理由により児童の保育に欠ける場合
②入所年齢は小学校入学前まで
③保育内容・入所基準・添付書類については入所申込時にお渡しする「入所のしおり」等をご参照ください。
▼保育料(参考)
平成11年度の保育料は別表のとおりで、保護者の所得割額などに応じて算定されています。
▼申込方法
保健福祉課及び各保育所に備え付けてある入所

申込用紙に所定の事項を記入の上、申し込みください。なお、やむを得ず年度途中の入所希望者も申し込みください。
▼申込受付期間
11月15日(水)～30日(木)
▼広域入所
町内に住所がある児童で、保護者等の勤務先の事情により、町外にある保育所に入所を予定している場合、手続きは三島町で行い、保育料も町の定める金額となりますので、保健福祉課までご連絡ください。
▼その他
現在入所中で、平成13

平成13年新春賀詞交換会
総務課312
次により新年賀詞交換会を開催します。町民皆様多数のご参加をお願いします。
▶とき 1月3日(水)正午
▶ところ みしま交流センター
▶会費 一人2,000円
▶申込 12月15日(金)までに総務課までお申込みください。
◆問合せ
保健福祉課(福祉係)
☎42・2221(内線238)

町立保育所入所申込は11月末日までです